



令和4年7月20日

各位

会社名 新日本製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 後藤 孝洋
(コード番号：4931 東証プライム)
問合せ先 執行役員 小野 哲矢
管理本部長兼財務経理部長
(TEL. 092-720-5800)

サステナビリティ基本方針の策定に関するお知らせ

当社は、令和4年7月20日開催の取締役会において、「サステナビリティ基本方針」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. サステナビリティ基本方針について

当社グループは“世界中の人々の健やかで心豊かな暮らしの創造”というビジョンのもと、持続可能な社会の実現に向け、地球環境や社会を取り巻く課題の解決をめざしています。今回、サステナビリティ経営をより一層強化、推進していくことを目的としてサステナビリティ基本方針を策定いたしました。

新日本製薬グループ サステナビリティ基本方針















限りない未来を

当社グループは One to One health & beauty-care. の事業領域で、
地球環境や社会を取り巻く課題の解決をめざします。
ビジョンとして掲げる“世界中の人々の健やかで心豊かな暮らしの創造”のもと、
ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2. 今後のサステナビリティ経営の取り組みについて

当社グループは、国際的な動向や社会情勢を踏まえ、ステークホルダーからの期待が高く、今後当社が持続的に成長していくために優先的に取り組む必要がある6つの課題を、マテリアリティ(重要課題)として特定しております。

マテリアリティ（重要課題）

	社会課題	マテリアリティ	関連するSDGs
環境	気候変動への対応 廃棄物の削減 省資源	環境問題への対応 資源の有効活用やCO ₂ 排出量削減等へ取り組むことにより、事業活動を通じて気候変動に対応し、循環型社会の形成に貢献します	      
社会	顧客満足度向上を軸とした商品開発 安心・安全なサービスの提供 顧客エンゲージメントの向上	顧客満足度向上のための商品・サービス提供 当社商品をご使用いただくお客さまによりご満足いただける商品を提供できるよう、お客さま目線でのサービス向上や商品の安全性向上に取り組めます	     
	サプライチェーン全体(自社、OEM先、委託先) 管理 責任ある調達 (パーム油等)	責任あるサプライチェーンマネジメント サプライチェーン全体で社会的責任を果たすことができるよう、取引先と共に持続可能なサプライチェーン形成のための取り組みを実施します	
	女性活躍の推進	女性活躍の推進 より女性が働きやすく、活躍できるような社会づくりのために、職場環境や制度の整備を進めるほか、女性の社会進出を応援する商品の提供に取り組めます	
ガバナンス	リスクマネジメント コンプライアンスの取り組み強化	コンプライアンス・リスクマネジメントの取り組み強化 全社的に総合的なリスク管理に取り組むほか、社員一人ひとりが高い意識を持つことで、法令の遵守を徹底します	
	個人情報の保護 情報セキュリティの確保	個人情報の保護 お客さまに信頼していただける企業であり続けるために、情報セキュリティの強化や、個人情報の適切な保管・管理に取り組めます	

今後は、サステナビリティ基本方針をもとに、サステナビリティ委員会にて具体的な目標の策定や、実践するための社内推進体制の構築及び整備、各施策の監督、モニタリングを行い、適宜開示してまいります。

以上